

授業科目	養護概説				単位	2		
履 修	選択	関連資格	養教一種免		ナンバリング	WE21508J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1			
担当教員	西丸 月美							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>学校保健の教授内容を踏まえ、養護教諭の専門性に基づいた養護活動の基本について講義を行う。小中学校の養護教諭としての勤務経験をふまえ、養護教諭の職務内容を事例をもとに具体的に解説する。主な講義内容は、児童生徒等の発達過程や子どもの特性を踏まえた保健室機能と養護教諭の役割、児童生徒等の健康診断、学校感染症予防、疾病管理、学校安全と危機管理、保健教育などである。養護教諭の具体的な活動例を提示すると共に、グループワーク演習も取り入れる。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健室の機能と養護教諭の役割を説明できる。 2. 児童生徒等の健康診断の法的根拠及びその目的を説明できる。 3. 健康観察の意義とすすめ方について説明できる。 4. 学校救急処置の基本的なすすめ方について説明できる。 5. 健康課題を有する児童生徒等に対して学校が行う疾病管理における養護教諭の役割について説明できる。 6. 学校安全の意義と危機管理について説明できる。 7. 健康相談の目的及びすすめ方について説明できる。 8. 組織的活動の意義と方法を理解し、学校内外の関係者の連携の方法について説明できる。 9. 養護教諭の職業倫理について説明することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	0	20	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	30		5				35	
知識・理解 (DP1-2)			5				5	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10		5				15	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	10		5	5			20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)				25			25	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベルの全てを達成した上で、知識に関しては、詳細かつ丁寧に説明できること。さらに、児童生徒等の発達過程や子どもの特性を踏まえた保健室経営と養護教諭の役割を提示できることを理想的なレベルとする。				養護教諭の専門性に基づいた養護活動の基本について学び、実践的技能と資質・能力の向上を目指しているため、到達目標がすべてできることを標準的なレベルとする。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション 授業の全体像と進め方について説明する。	講義	予習:シラバスを読んでくこと。	30
2	テーマ:養護教諭の職務と専門性 養護教諭の専門職化の過程について概説する。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
3	テーマ:健康診断(1) 児童生徒の定期健康診断・臨時健康診断について解説する。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
4	テーマ:健康診断(2) 健康診断の進め方について学ぶ(GW)	講義 演習(GW)	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
5	テーマ:健康診断(3) 就学時健康診断及び教職員の健康診断について解説する。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
6	テーマ:健康診断(4) 健康診断の事後措置、評価について解説する。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
7	テーマ:疾病管理 学校における慢性疾患、アレルギー疾患の疾病管理について解説する。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
8	テーマ:健康観察 健康観察の意義・方法について解説する。	講義・演習(GW)	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
9	テーマ:健康相談① 学校における健康相談について解説する。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
10	テーマ:健康相談② 学校における健康相談について解説する。事例検討をし、グループワークを実施する。	講義 演習(GW)	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
11	テーマ:保健室経営① 保健室経営計画の内容と作成について解説する。	講義 演習(GW)	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
12	テーマ:保健室経営② 保健室経営計画の内容と作成について解説し、演習をする。	講義	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
13	テーマ:児童生徒等が求める保健室設計① (小・中・高・特別支援) 児童生徒等の健康実態と学校教育の目的を踏まえ、保健室の配置と室内設計を学ぶ。(GW)	講義 演習(GW)	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45

14	テーマ:児童生徒等が求める保健室設計② (小・中・高・特別支援) 児童生徒等の健康実態と学校教育の目的を踏まえ、 保健室の配置と室内設計について発表する。(GW)	講義 演習(GW)	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45 45
15	テーマ:まとめ 養護概説において学んだ内容から重要事項を整理する。	講義・演習	予習:テーマについて予習する。 復習:授業で学んだことを整理する。	45
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	子どもの発達過程を理解しておくことはもちろんであるが、医学、解剖学、微生物学、公衆衛生学等の知識を必要とする。			
テキスト	津島ひろ江他編著:「学校における養護活動の展開」最新版 (ふくろう出版) 学校保健・安全実務研究会「新訂版 学校保健実務必携」(第一法規)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書: 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」(日本学校保健会) 「児童生徒等の健康診断マニュアル」(日本学校保健会) 「学校保健の動向」2022年度版(日本学校保健会発行) 学校保健ポータルサイト https://www.gakkohoken.jp/ 学校安全 WEB サイト https://www.jpnsport.go.jp/anzen/ 教材:必要に応じて資料を授業中に配布する。			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	教科書を使った予習に加えて、図書館の指定図書等を参考に自己学習を行ってください。 また、子どもの健康問題や教育についてETV(教育関連の放送)や新聞報道等から情報収集をして授業にしてください。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	試験及びレポート内容については、授業の中で指示する。